

令和6年度 学校評価報告書 【大洲市立肱東中学校】

教育目標『自ら学び、心豊かに、未来をしなやかに生き抜く生徒を育てる』

- | | | |
|-------|--|--------------------------------------|
| 経営の重点 | ○確かな学力の定着
○認め合い、支え合う人間関係づくり
○地域に開かれた魅力のある学校づくり | ○ICTの有効な利活用
○生徒会活動の充実
○体験活動の推進 |
|-------|--|--------------------------------------|

[評定 A：順調 B：概ね順調 C：あまり順調でない D：順調でない]

区分	具体的事項	取組・評価結果	○成果 ●改善	評価委員の意見	評定
教育課程・学習指導	分かりやすい授業	○基礎的・基本的な知識・技能の定着と表現力の育成を重点課題として、分かりやすい授業の改善に努めた。 ○家庭学習の指導の工夫を図り、予習・復習の意欲向上を目指した。 ○ICTや小テストを積極的に活用し、知識・技能の定着に努めた。 教職員の肯定的評価 (91) % 生徒の肯定的評価 (78) % 保護者の肯定的評価 (64) %	○ICTの活用と授業改善により、授業への理解が高まった。 ○朝学習テストにより、基礎学力の向上と家庭学習への意欲化を図ることができた。 ●タブレット端末の活用と家庭学習の充実をさらに進める。	・社会の動向に合わせてICT教育の推進に取り組んでほしい。 ・教職員と保護者の肯定的評価の差が大きく、学校の取組について理解を図る必要がある。	B
	思考力・判断力・表現力の育成				
	家庭学習の習慣化				
	個に応じた指導				
	ICTの活用				
生徒指導	登校することが楽しい学校づくり	○生活調査や普通の観察等を基に、不登校やいじめ問題への早期発見・早期対応に努めた。 ○教育相談を充実させて人間関係を深めるとともに、学習・生活相談を通して、一人一人の生徒理解に努めた。 ○校則検討を生徒・保護者・学校で行い、自治的な学校生活を推進した。 教職員の肯定的評価 (82) % 生徒の肯定的評価 (79) % 保護者の肯定的評価 (88) %	○生徒の悩みに寄り添いながら、生徒・保護者との信頼関係を築くことができた。 ○スクールカウンセラーとの集団面談を実施し、相談しやすい関係づくりを行った。 ●生徒主体の活動を工夫し、自己有用感を高める教育活動を実践する。	・不登校生徒への個に応じた支援ができています。 ・教職員と保護者との関係が良好である。 ・学校、生徒、PTAによる校則の検討ができたことはよかった。	B
	信頼関係づくり				
	自己肯定感の育成				
	将来の夢につながる学校生活				
健康・安全管理	安心・安全な環境づくり	○安全点検や日々の観察により、不備への早急な対応に努めた。 ○大洲警察署や地域と連携した交通安全教室を実施した。 ○PTAと連携したあいさつ運動や講演会(情報モラル・薬物乱用防止)を行い、生徒の健全育成に努めた。 教職員の肯定的評価 (76) % 生徒の肯定的評価 (93) % 保護者の肯定的評価 (90) %	○交通マナーや学校生活への規範意識が高まっている。 ○PTAや関係機関と連携し、生徒の健全育成を図ることができた。 ●スマートホンの安全利用の指導を継続する。 ●防災学習を工夫し、実効性のある訓練を行う。	・生徒は安全・安心な学校生活ができています。 ・大人もネットリテラシーを高め、生徒を見守る必要がある。 ・生徒の挨拶に課題がある。さらに頑張してほしい。	B
	ルールを守った学校生活				
	心と体の健康づくり				
	交通マナーを守った登下校				
保護者・地域との連携	情報発信	○教育活動の実施や活動の様子について、各種通信とホームページやマチコミを併用しながら、お知らせした。 ○総合的な学習の時間(3年生：笹飾りづくり、郷土料理等)を活用しながら、地域理解に努めた。 教職員の肯定的評価 (98) % 生徒の肯定的評価 (85) % 保護者の肯定的評価 (90) %	○学校だよりを充実させ、教育活動の情報を発信することができた。 ●地域との連絡・調整を行い、行事への積極的な参加を支援する。 ●体験活動を充実させ、地域貢献について考える時間を工夫する。	・学校だよりやホームページでの情報発信がよくできている。 ・学校と地域との関わりを密にしながら、教室の外での学びを増やしてほしい。	A
	開かれた学校づくり				
	相互理解				
その他	公共心の育成	○生徒主体の学校行事を支えるための支援に努めた。 ○専門委員会の活動を充実させ、達成感を味わえる活動を実施した。 教職員の肯定的評価 (100) % 生徒の肯定的評価 (92) % 保護者の肯定的評価 (92) %	○生徒主体の学校行事により、豊かな人間関係と伝統を引き継ぐ基盤を築くことができた。 ●キャリアパスポート等を活用しながらキャリア教育の充実を図る。	・体育大会、人権まっぴりの取組が充実していた。 ・生徒数の減少により、部活動経営が困難になっていると感じる。	A
	キャリア教育の充実				
	行事への取組				
	部活動等への取組				
生徒会活動への取組	生徒会活動への取組	○生徒主体の学校行事を支えるための支援に努めた。 ○専門委員会の活動を充実させ、達成感を味わえる活動を実施した。 教職員の肯定的評価 (100) % 生徒の肯定的評価 (92) % 保護者の肯定的評価 (92) %	○生徒主体の学校行事により、豊かな人間関係と伝統を引き継ぐ基盤を築くことができた。 ●キャリアパスポート等を活用しながらキャリア教育の充実を図る。	・体育大会、人権まっぴりの取組が充実していた。 ・生徒数の減少により、部活動経営が困難になっていると感じる。	A
	生徒会活動への取組				
総括	生徒、保護者との信頼関係が構築されており、生徒は、充実した学校生活を送ることができている。学習指導の充実を図るとともに、地域との連携を図りながら、生徒の主体的な活動の場を設定したい。				